

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

頼光朝臣の郎等季武が従者、究竟の者ありけり。季武は第一の手ききにて、() は下げ針をも外さず射ける者なりけり。くだんの従者、季武にいひけるは、「() は下げ針をば射たまふとも、この男が三段ばかりのきて立ちらむをば、() はえ射たまはじ」といひけるを、() は「やすからぬ事いふやつかな」と思ひて、() は「あらがひてけり。」() がもし射外しぬるものならば、汝が欲しく思はむものを、() は「所望にしたがひて与ふべし。」とさだめて、「さて、おのれはいかに」といへば、「これは命をまゐらするうへは」と() がいへば、「さいはれたり」とて、「さらば」とて、「立て」と() がいへば、いひつるがごとく() は三段のきて立ちたり。() は「外すまじきものを、従者一人失ひてんずる事は損なれども、意趣なれば」と思ひて、よく引きて放ちたりければ、() が左の脇のしも五寸ばかりのきて外れにければ、() は「負けて、約束のままに、やうやうのものどもとらす。いふにしたがひてとりつ。」その後、「いま一度射たまふべし」といふ。() は「やすからぬままに、又あらがふ。」

注 頼光…源頼光、武勇の人 季武…卜部季武、頼光の四天王の一人 究竟の者…武勇に優れた者

一段…約十一メートル

これは命をまゐらするうへは…私のほうは射当たった場合は命を差し上げるのですから、それ以上のこととはないでしょう。

意趣…意地

問一 空欄に適切な主語を補いなさい。

問二 傍線部はだれを指しているかをそれぞれ答えなさい。

「メッセージ」

これから受験をする君たちへ

受験勉強のために一年が与えられます。

受験生の一年というのはあらゆる社会的責任から解放されます。勉強して偏差値を上げればいいんですから。当然のように思えるかもしれませんが。

しかしその一年はあなたたちの人生で今後訪れることが無い時間なのです。

純粹に「自分のためだけ」に使える時間は今後の人生でほとんど無いでしょう。

大学生以降は嫌でも「社会」に関わって生きていかなければなりません。

大学生になったらバイトをするでしょう。バイトをしなくても研究でフィールドワークをするでしょう。仕事は相手が居て初めて成り立ちます。社会と関わらないと生きていきません。

自分の頭を鍛えるためだけに一年を使えるというのはこれから受験をする、もしくはしている人たちだけに与えられた特権なのです。

だから残りの時間、十分に味わって勉強しなさい。そしてそんな環境を与えてくれる全ての人たちに感謝をしなさい。そして存分に自分を伸ばしてやってください。未来のあなたが期待していますよ。